

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和4年5月23日(月) 南日本新聞

本校ウエイトリフティング部が南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

女子64kg超級 下大迫(薩摩中央)V



女子64kg超級を制した下大迫彩夏(薩摩中央)

〓 入来総合運動場体育館

重量挙げ

(入来総合運動場体育館)

【男子】
 ▽55kg級 ①雪丸晴晴(鹿屋農) 83kg
 (スナッチ35、ジャーク48)
 ②上浦(薩摩中央) 76kg (31、45)
 ③岩崎(同) 73kg (28、45) ▽61kg級
 ①神田虎次郎(屋久島) 195kg (85、110) ②泉(薩摩中央) 169kg (80、89) ③宮原(鹿屋農) 95kg (40、55) ▽67kg級
 ①今東隼一(薩摩中央) 170kg (74、96) ②山野(鹿屋農) 115kg (50、65) ▽73kg級 ①肥田木

公晴(鹿屋農) 90kg (35、55) 〓 出場1人 ▽81kg級 ①宮之下天麻(薩摩中央) 200kg (90、110) ②井上(鹿屋農) 105kg (45、60) ▽89kg級 ①高松佑吏(明桜館) 192kg (85、107) ②上堀(薩摩中央) 150kg (65、85) ▽96kg級 ①小路口秀吉(屋久島) 150kg (65、85) 〓 出場1人
 ▽学校対抗 ①薩摩中央A 21点 ②鹿屋農15点 ③屋久島10点

【女子】
 ▽55kg級 ①西川心結(川薩清修館) 120kg (スナッチ55、ジャーク65) ▽59kg級 ①山野くら(薩摩中央) 124kg (54、70) ▽64kg級 ①下大迫優海(薩摩中央) 85kg (39、46) 〓 以上出場1人
 ▽64kg超級 ①下大迫彩夏(薩摩中央) 142kg (67、75) ②日高(同) 123kg (57、66)
 ▽学校対抗 ①薩摩中央15点

1年間の成長を示す

〇…女子64kg超級は、昨年の全国高校総体4位の実績を持つ下大迫彩(薩摩中央)が圧倒した。

さらなる高みを目指し、この日は「自分との戦い」。

スナッチも、クリーンも、お尻を落とさずに中腰のままでもバーベルを引き上げる体勢に挑んだ。地面より高い位置まで上げるパワーが要るため記録は10kg以上落ちるが、昨年の全国総体で記録したジャーク77kgとほぼ同じ75kgを上げて成長を示した。

全国総体の目標は自己ベストを6〜8kg上回るスナッチ80kg、ジャーク95kgだ。「大丈夫。まだまだ伸びる」と金城聖丸監督。悲願日本一へ、二人三脚の毎日が続く。(堀 巨)